

夏の風物詩

大府の夜空を彩る

場所：あいち健康の森公園

夏

の終わりを告げる大府の風物詩「大府東浦花火大会」が、あいち健康の森公園で8

月31日に行われました。会場となる大芝生広場には、花火大会を楽しみにやってきた老若男女が隙間なくレジャーシートを広げていました。会場には、ボールすくいや射的ブース、消防ポンプ車の乗車体験、焼き鳥などの飲食ブースが立ち並び、多くの方が花火大会を楽しんでいました。

この日のために準備をしてきた大府東浦花火大会実行委員会の柿原誠太郎委員長は「地域の皆さんに喜んでいただき、思い出に残るような花火大会にしたいです。この花火大会が、地域の皆さんにとって宝・誇りになるといいですね」と花火大会開催の思いを語ります。

心配された天候も何とか持ち、花火大会がスタートすると、打ち上げ花火、手筒花火など約2000発の花火が夜空を彩り、会場からは割れんばかりの大きな歓声と拍手が響き渡りました。

花火大会を終えた柿原委員長は「会場に集まった皆さんの笑顔を間近で見ることができ、感動しましたと充実感にあふれた顔で話します。

市民の皆さんに夢と希望を与える花火大会であり、大府を誇りに感じ、忘れられない「大切な思い出」として、ずっと心に残ることでしょう。

大府東浦花火大会

① 消防団のポンプ車乗車体験。未来の消防団員にPR！ ② 狙いを定めて…。景品はゲットできたのかな？



③ ボールすくいで、必死にボールを集める子どもたち ④ かき氷をおいしそうに食べる少年。かき氷を見ると夏って感じがしますネ！ ⑤ カメラの前で、ポーズを決めてくれた中学生。花火大会を思う存分、楽しんでいました！ ⑥ 男女で花火大会に駆け付けた中学生。浴衣姿お似合いですネ！ ⑦ フィナーレに向かい、会場では割れんばかりの大拍手が！！ こんな近くで、大迫力の花火はなかなか見られるものではないですネ！